



ふるさとの自然 (68)

急降下して獲物を襲う ハヤブサ

○猛スピードのハンター

秋の終わりごろになると、暖かな旭市で冬を越す鳥たちが姿を見せ始めます。このころハヤブサの姿も見掛けるようになります。広い田んぼの中にある見晴らしの良い電柱に止まり、獲物を探しています。

ハヤブサはカラスほどの大きさで、小鳥などを襲って食べる肉食の鳥です。上空で獲物を見つけると翼を畳んで急降下し、体当たりして捕まえます。そのときの速さは時速300kmにもなるそうです。勇壮なハヤブサは昔から親しまれ、戦闘機、特急列車、小惑星探査機などにも名前が使われています。

○都会にもすみ着く

ハヤブサは海岸の崖に巣を作ります。市内でも屏風ヶ浦で姿を見ることがあります。最近は都会のビルに巣を作るハヤブサも出てきました。高層ビルは崖に似ていて、都会はハトなどの獲物が多いからでしょう。市内では、ハヤブサの仲間であり小さなチョウゲンボウもよく見られます。どちらもトビなどのタカと違い、翼の先がとがっているのが特徴です。

(旭市文化財審議会委員 齊藤敏一)

イキイキ

あさひっ子



かん た
冠太くん

平成26年11月10日生

両親＝小林昌城さん

沙織さん〔イ〕

初めてのお祭り。じんべえに鉢巻き、似合っているかな!?

そ ら
蒼琉くん(右)

平成22年6月2日生

り く
璃久くん(左)

平成26年11月24日生

両親＝實川勇治さん

真由美さん〔後草〕

お兄ちゃん大好き! ぼくも早く大きくなりたいな♡



はる か
春花ちゃん

平成26年12月12日生

両親＝高木義昭さん

バト オユンさん〔江ヶ崎〕

いつも笑う。パパとママが大好きです。



“イキイキあさひっ子”を大募集

掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595 旭市二の1920・☎62-8070)へ。対象は小学校入学前の幼児です。申込用紙は旭市保健センター、飯岡保健センター、旭市子育て支援センターハニカム、子育て支援課、秘書広報課、各支所にあります。

編集こぼれ話

季楽里あさひの開業に伴うオープニングイベントが開催され、家族連れなど大変多くの来場者でにぎわいました。直売施設に並ぶ魅力ある商品の数々に「食の郷あさひ」の持つポテンシャルの高さをあらためて実感することができました。道の駅には旭が誇る食のPRや市の観光拠点、経済復興などさまざまな役割が期待されています。旭市のシンボルとなるよう、皆で盛り上げていきたいですね。私も買い物や食事、友人知人に紹介するところから始めたいと思います。(M)

くらしのカレンダー

3日(火)	文化の日 黒虎相撲(午前9時40分～ 袋太田神社)
8日(日)	いきいき旭・産業まつり ふるさとまつり・ひかた(午前10時～ 旭文化の杜公園)
14日(土)	第11回生涯学習フェスティバル(～15日(日) 東総文化会館) 旭市青少年意見発表大会(午前10時～ 東総文化会館)
15日(日)	文化講演会(午後1時30分～ 東総文化会館)
23日(月)	勤労感謝の日 海上産業まつり(午前10時～ 海上コミュニティ運動公園)